

CAD SUPER 簡単攻略法 その1(改訂版)

CAD SUPER は、色々な使われ方を想定して、直線一本引くのに、沢山の操作法があるようです。基本操作法は授業で示されたとおりですが、合わせて、以下の「簡単、確実に、早い、図面の描き方」もベテランから聞き出しましたので、参考にして下さい。

1. 「図面を早く描くコツ」は、とにかく、まず、“線の箱”を描くこと

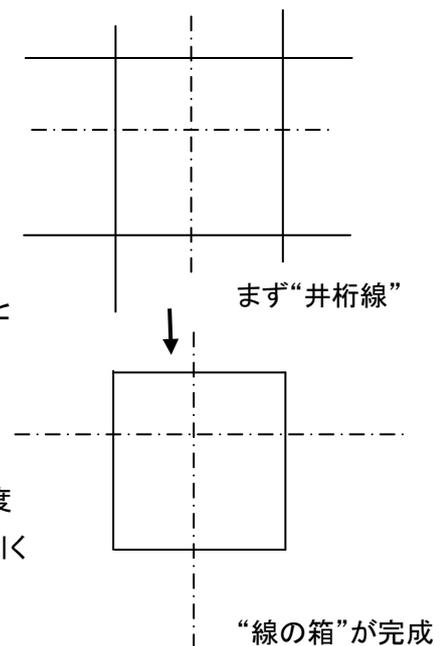
- ・ まず、十文字に中心線を引く
- ・ その中心線から、上に○mm、下に×mm、右に○mm、左に×mm と“井桁状”に直線を引く(下図)
- ・ 井桁状の直線の余計な部分を、消去し、“線の箱”を作成。これが全ての基本。
- ・ 次に、穴、角にRを付けたり、寸法を入れたり、加工すれば良い。

2. 具体的な直線の描き方 操作「オフセット」と「トリム(or伸縮)」の多用がコツ

中心線：画面上部のメニューバーから「作図」→「線」→「十字線」→対角点1、2をポイントで指定（線が出ない場合はメニューバー内の「線の色」が白色）

直線：操作「**オフセット**」のみで、すべて間に合う。

画面上部のメニューバー(or右の操作パネル)から「作図」→「**オフセット**」→基準となる線をクリック→線が赤に変色(or矢印が付く)→右クリックでメニューが現れ→「確定」を押す→コンソールパネルが画面左上に出るので→オフセット幅の値入力(「データ入力欄」の“回数”は通常は1)→線を基準線の上方に引きたいなら、上方の任意空間でクリック→確認の点が生じ→Enterを2度押せばOK 引き続き、基準線の下方、左方、右方も、同じ操作で線を引く



線の長さ：“線の箱”を作るのに余計な線を消すには操作「**トリム**」が 簡単で便利

メニューバーから「編集」→「トリム」→「自動」→はみ出し線をポイントでクリック→はみ出しが消える

“線の箱”を作るのに、線分が不足していて伸ばす場合は 操作「**伸縮**」

メニューバーから「編集」→「伸縮」→対象の線をポイントでクリック → 伸ばす位置近くでクリック→伸びる

線種の変更：後から線種は任意に変更可能。例えば、外形線なので一点鎖線から太い実線に変更の場合、

メニューバーから「編集」→「要素属性」→「要素変更」→対象の線をクリック→赤に変色(矢印が付く)

→YかNか聞いてくるので→Yを入力→右クリック「確定」押す→メニューが出るので線種、線の太さを入力し、OKを押す

これで、“線の箱”が完成

3. 円、R の描き方 前準備の直線(円中心線、or接線2本など)を「オフセット」機能で引きまくる、その上で円を描く

面取り、角 R は 画面上部メニューバーから「編集」→「トリム」→(or左のマイツールから)「角丸め」or「面取り」

以上